

第 52 期 決 算 (令和3年度決算)貸借対照表(令和4年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	819,883	流動負債	206,993
		固定負債	1,238,477
		負債合計	1,445,470
固定資産	945,205	純資産の部	
有形固定資産	881,824	資本金	32,000
無形固定資産	1,214	利益剰余金	287,617
投資その他の資産	62,167	資本剰余金	0
繰延資産	0	資本合計	319,617
資産合計	1,765,088	負債・資本合計	1,765,088

損益計算書 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額
売上高	1,344,295
売上原価	1,077,646
売上総利益金額	266,649
販売費及び一般管理費	205,771
営業利益金額	60,877
営業外収益	5,897
営業外費用	9,751
経常利益金額	57,023
特別利益	9,213
特別損失	14,193
税引前当期純利益金額	52,043
法人税等充当額	612
当期純利益金額	51,430

株主資本等変動計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：円）

株主資本			
資本金	当期首残高及び当期末残高		<u>32,000,000</u>
利益剰余金			
利益準備金	当期首残高及び当期末残高		<u>8,000,000</u>
その他利益剰余金			
別途積立金	当期首残高及び当期末残高		<u>280,000,000</u>
繰越利益剰余金	当期首残高		△ 51,812,921
	当期変動額	当期純利益	<u>51,430,768</u>
	当期末残高		<u>△ 382,153</u>
利益剰余金合計	当期首残高		236,187,079
	当期変動額		<u>51,430,768</u>
	当期末残高		<u>287,617,847</u>
株主資本合計	当期首残高		268,187,079
	当期変動額		<u>51,430,768</u>
	当期末残高		<u>319,617,847</u>
純資産合計	当期首残高		268,187,079
	当期変動額		<u>51,430,768</u>
	当期末残高		<u>319,617,847</u>

個別注記表（令和3年4月1日～令和4年3月31日）**重要な会計方針に係る事項に関する注記**

資産の評価基準及び評価方法

- ①有価証券の評価基準及び評価方法
移動平均法による原価法
- ②棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法

固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産
定率法を採用。(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(付属設備を除く)
並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法を採用。
- ②無形固定資産
定額法を採用。

引当金の計上基準

- ①貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上。

計算書類作成のための重要な事項

- ①リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。
なお、未経過リース料の総額は、96,525千円となる。
- ②消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式による。

貸借対照表等に関する注記

資産項目別の減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額	1,140,258,841
上記のうち、当期有形固定資産の減価償却額	79,245,073

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

前期末株式数(発行済普通株式)	64,000株
当期増加株式数(発行済普通株式)	
当期減少株式数(発行済普通株式)	
当期末株式数(発行済普通株式)	64,000株
前期末株式数(発行済優先株式)	
当期増加株式数(発行済優先株式)	
当期減少株式数(発行済優先株式)	
当期末株式数(発行済優先株式)	